
村山鋼材株式会社

2025年度

SDGs活動報告

Action1 カーボンニュートラルへの挑戦

Action2 地域社会に貢献し、必要とされる会社へ

Action3 もっと幸せに働ける会社、そして社会を作る



マスコットキャラクター
村山メタル



Action 1

カーボンニュートラルへの挑戦

エコキャップ回収・エシカル製品導入



ペットボトルキャップ受領書

村山鋼材株式会社 御中

運業化成株式会社
〒129-0901
東京都立区海浜5-17-12
TEL: 03-3849-3900
http://www.afreka.com.co.jp

2025/7/1	100.00 Kg		
個数:	50,000 個		
ワクチン:	50.0 人分		
CO ₂ :	315.00 Kg		

★上記のCO₂は、キャップをゴミとして焼却した場合の発生量です。
(キャップ1Kgで約3.150gのCO₂が発生します)

これまでの累計	受領数量	160.00 Kg	ワクチン	80.0 人分
---------	------	-----------	------	---------

※ 特下しますご請求のこととお喜び申し上げます。
ペットボトルキャップの回収にご協力頂き有難うございました。上記数量を確かに受領いたしました。
受領いたしましたキャップは、当社でリサイクル原料として利用しています。
ワクチン等は、弊社より「BEP/PO&A 世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCW)」へ
直接寄付をします。
今後とも宜しくお願いいたします。

敬具

村山鋼材株式会社

MURA YAMA
muryama
steel
products
corporation

厚板営業部
〇〇役

〇〇〇 〇〇

Green Power
TEL: 047-350-1171 FAX: 047-350-1170
mail: O-0000@mks-gr.co.jp

〒279-0024 千葉県富田町47
TEL: 047-350-1171 FAX: 047-350-1170
mail: O-0000@mks-gr.co.jp

※ 製品の100%グリーン電力を使用しています



エコキャップの回収は、昨年より66%も増え、約100Kgのキャップを回収しました。Co2を315kg削減するだけでなく、キャップそのものが国内のスーパーの買い物かご等にアップサイクルされます。

これまで「森林認証紙」の名刺を使用していましたが、より身近で私たちの活動に沿ったエシカルな製品「グリーン電力証書」の認証を受けた名刺を新しく取り入れました。

誰でもできる「カーボンニュートラル」を！

小さな積み重ねを続けています。

J-クレジットや非化石証書の活用

J-クレジット 預金

カーボン・オフセット
が付いてくる定期預金

J-クレジット預金は、満期日の残高に応じて、J-クレジットによるカーボン・オフセットが付与される定期預金です。みなさまからの大切なご預金は、中小企業のあらゆるニーズに応えるために活用いたします。

うれしい
2つのポイント

- カーボン・オフセットが付与されます
- 預金を通じて、森林の適正な管理を応援できます

さらに

金利は、店頭表示利率がそのまま適用されます。

企業の未来を支えていく。日本を変化につよくなる。 商工中金

CO₂排出量が実質ゼロの自動販売機です

この「カーボンオフセット自販機」は、緑地等に使用する発電用電力に相当する非化石証書により、CO₂排出量実質ゼロを達成しています

カーボンオフセット自販機

JEPX
Japan Emission Partner Exchange
株式会社 商

非化石証書

非化石証書は2025年4月1日より2026年3月31日まで有効な電力に対して適用が開始です。

証書番号	PTT
発行日	2025.04.01
発行枚数	2025.04.01
発行単位	1000kWh
発行場所	東京都中央区
発行事業者	電力会社
備考	

非化石証書ID	非化石証書	(元) 適用期間(1年未満)
1000kWh	2025.04.01	2025.04.01

二桁のコードを照会することで、発行している非化石証書の詳細に関する情報を確認いただけます。

将来のカーボンニュートラル実現に向けて、一步一步確実に取り組んでいます。

商工中金が国内で初めて導入した『J-クレジット預金』を採用しました。

預金を通じて森林の適正管理を支援し、元本に応じて環境価値（カーボンオフセット）が付与される仕組みです。

“再生可能エネルギー由来の電力を使用している自動販売機”を導入しています。

メーカーが自販機稼働に必要な電力に相当する「非化石証書」を取得することで、自販機で使用する電力は“実質的に再生可能エネルギー由来”とみなされます。

ジャンボカッティングライン2号機の 電気設備・シヤ-設備更新



シヤ-設備更新工事



電気制御更新工事の配電盤・操作盤



製品ヤ-地盤改良（整地）工事

生産性の向上、省エネルギー化、そして長期的な安定供給を図るため、熱延レベラーライン（ジャンボカッティングライン2号機）の電気制御更新を実施しました。

レベラーラインの更新工事だけでなく、製品ヤ-の地盤改良工事も行い、作業時の安全性、作業効率を向上させました。

トラックの積み込み時間も短縮され、待機時間短縮も期待出来ます。

省エネ性能を最大限活かしCo2削減を進めていきます。

地域のSDGs認定制度・宣言の登録

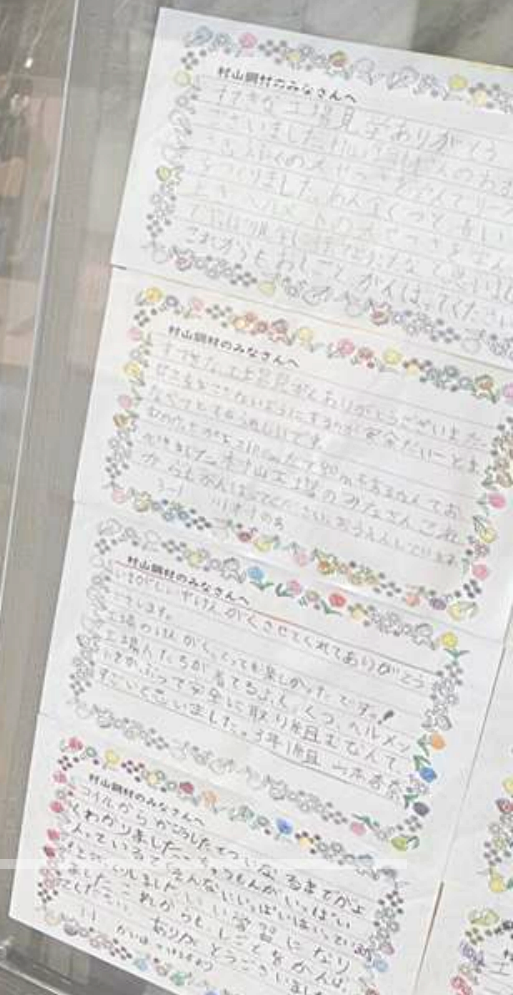
これまで紹介したように、エコキャップ回収、エシカル製品、非化石証書の活用、省エネの推進など、SDGsに向けた取り組みを進めてまいりました。さらに、こうした活動を広く発信するために、地域のSDGs認定制度にも積極的に登録しました。

千葉県の「CO2CO2(コッコ)スマート宣言事業所」や、東京都大田区の「SDGsおたスカイパートナー」の認定・登録を実施しています。名刺にロゴを掲載するなど、地域の一員として積極的に取り組んでいる姿勢を発信していきます。



Action2

地域社会に貢献し、
必要とされる社会へ



小学生工場見学受入の取材 (浦安市)

浦安工場では、社会科見学の一環として市内の小学生の工場見学を長年受け入れてきました。

今年は 12校、計914名 の小学生が見学に訪れました。

見学の受入について浦安市より取材を受け、記事が浦安市HPに掲載されています。

工場内回廊からの見学とあわせ、オリジナルの教材（エコアクションの動画）を視聴し、SDGsの取り組みについて学習できる機会を設けています。

これからも近隣にある小学校の子供たちに、私たちの働く姿をしっかりお見せしていきます。



障がい者理解促進セミナーに パネリストとして参加



私たちは、障害者雇用促進法に基づき、障がい者就労定着支援を行っています。

令和7年3月に千葉県労働局・ハローワーク主催の「令和6年度障害者理解促進セミナー」でもにす認定企業のパネリストとして現在の取り組みを紹介しました。

現在、法定雇用率 2.5% に対し実雇用率 6.78% (令和7年6月時点、除外率適用前) を達成し、もにす認定も取得しています。

障害のある人が能力を有効に発揮できるように、私たちは職業生活を支援します。

地域社会との共存共栄を目指した取組み



拝啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。
このたびは、児童養護施設等退所者に対する奨学基金に対し、温かい善意の御寄附をいただきまして誠にありがとうございました。

いただきました寄附金につきましては、千葉県内の児童養護施設や里親家庭などから巣立ち、大学等へ進学する子どもたちに対する奨学金として大切に使用させていただきます。

今後とも子どもたちの明るい未来のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

略儀ながら書中をもちまして御礼申し上げます。

敬具

令和7年10月6日

村山鋼材株式会社
代表取締役社長 村山 雄星 様

千葉県知事 熊谷俊人
社会福祉法人千葉県社会福祉協議会
会長 花島 恭一

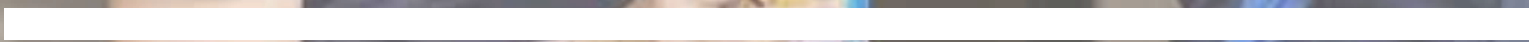
浦安鉄鋼団地内にある多くの企業が認定を受けている浦安市の認証制度“浦安エコカンパニー”を昨年に引続き取得しました。

また、浦安鉄鋼団地協同組合の「クリーン大作戦」と銘打った環境保全活動や大田区内の交通安全活動や街頭活動にも積極的に取り組んでいます。

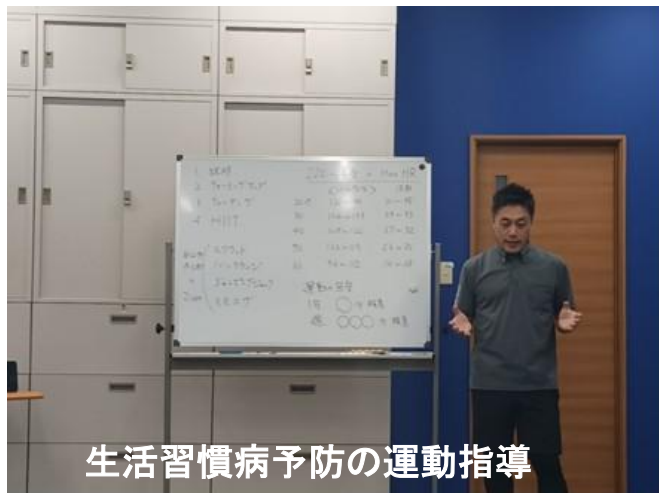
そして今年は、千葉県社会福祉協議会が実施している「児童養護施設等退所者に対する奨学基金」にも寄付しました。

Action3

もっと幸せに働ける会社
そして社会を作る



健康経営優良法人2025 取得



2022年健康企業を宣言以降、健康づくり委員会を中心に積極的に活動を継続し、健康経営優良法人2025（中小規模法人部門）に認定されています。

- ・ 健保組合のウォークラリー参加勸奨
- ・ 禁煙週間キャンペーン
- ・ 外部講師を招いた「女性の働き方と健康について」の社内研修
- ・ 専門家を招いた生活習慣病予防の運動指導

従業員の健康は、会社にとって何より重要な要素です。

今後も働く環境を整えていきます。



社会福祉法人との 共同企画

障がい者就労支援



第54号 2025年9月1日発行

浦安市障がい者就労支援センター
(浦安市ワークステーション1F)
住所 279-0032 浦安市平島15-5
TEL 047-304-6200
FAX 047-304-6202

utayasa-syuro@froukyou.gr.jp
開業日 月曜日～金曜日（祝日も除く）
開業時間 午前9：00～午後5：30
<定休事業者>
労働者協同組合ワーカーズ coop・センター事業部

9月とはいえまだ夏を思わせる暑い毎日です。皆様いかがお過ごしでしょうか。引き続き、水分補給や睡眠を十分に取るなどして、残暑を乗り切りましょう。さて今回は浦安市内にある村山鋼材株式会社さんを紹介いたします。

どのような会社でしょうか？

浦安鉄鋼団地で鋼板（鉄の板）の加工を行う会社です。1952年の創業以来、コイルセンターのバイオニアとして業界をリードし続けています。本社は浦安市にあり、東京都大田区、西東京に営業所があります。現在、約100名の従業員が在籍しており、そのうち6名が障がいをお持ちの方々です。

内訳としては、浦安工場にて現場作業を担当している方が2名、管理部門にて営業事務の補助業務を担当している方が2名、そして工場・倉庫で清掃業務を担当しているパート勤務の方が2名となっております。それぞれが自身の能力を活かし、職場の一員として重要な役割を果たしていただいております。



力を入れていることを教えてください

地域社会に貢献できる会社を目指し、障がい者の雇用に努めてきました。2022年に厚生労働省「ももす認定」を取得し、雇用だけでなく、定着後のキャリアアップにも力を注いでいます。また、浦安市内の小学校からの工場見学の受け入れ、中高大生の職場体験・インターンシップの受け入れも積極的にを行い、次世代を担う若者たちに「働くことの意義」や「ものづくりの魅力」を伝える機会を創出しています。地域とのつながりを大切にしながら、誰もが安心して働ける職場づくりを目指し、多様な人材が活躍できる環境整備に取り組んでいます。

障がいのある従業員さんとの関わりで大切にしていることを教えてください

障がいがあるからといって、他の方と何か大きく変わるわけではありません。通勤手段・時間の調整や、就労時間などの調整は行いますが、待遇・評価、賞与などは一般社員と変わらない規定のもとお仕事を願っています。やりがいを持って働いていただけることが、会社にとって一番ありがたいことだと思っています。

就労を考えている方に、メッセージなどあればよろしくお願いします

現在弊社では欠員がないため求人募集はしていませんが、工場見学や職場体験の受け入れは随時行っております。浦安市内にお住まいの方でも、鉄鋼団地に足を踏み入れたことがない方も大勢いらっしゃると思いますので、ぜひ遊びに来てください。



これまで社会福祉法人の就労継続支援事業所と共同で、工場見学の手土産用メモ帳や、取引先への年末のご挨拶時に配布する卓上カレンダーの企画・製作を進めてきました。

今年は、卓上カレンダーのデザインをリニューアルしました。

また、客先訪問時にお渡しする菓子折りも、施設利用者の皆さんに製作をお願いし、お客様への販促活動に活用しています。

障害者就労支援の取り組みは地域とのネットワークが重要です。浦安市障害者就労支援センターをはじめとした福祉関係各所との輪を繋いでいきます。

職場体験・インターンシップの受入



今年度も11月10日～12月5日までの約4週間、インターンシップで高校生を受入れました。

製造現場での就業体験をメインに研修期間が長期間であることを活かし、営業部や経理部、総務部など、様々な職種を体験してもらいました。

会社のこと、私たちの職業のことを学びに来てくれた学生の皆さんの将来に役立てるように、これからも積極的にインターンシップの受入を行います。

1on1面談の取組と人事制度等の改定

キャリア開発やコミュニケーション促進し、気軽に話し合える場として「カジュアル面談」というネーミングの1on1面談をスタートさせました。また、より働きやすく・働きがいのある職場を目指すべく、「人事評価表の改定」「資格手当の拡充」「多能工手当の新設」を行いました。

『すべての従業員のワークエンゲージメントを高めるために』時代や従業員のニーズに合わせて、より良い制度づくりを追求し続けます。



会社規則

 MURAYAMA

e-ラーニング導入と学びの充実化

manebi



学びの機会を広げるために、今年から e-ラーニングサービス「manebi」を新たに導入しました。社内研修や外部研修も定期的 to 実施しています。写真は防災講習やメンタルヘルス研修の様子です。

これらの取組みを通じて、従業員一人ひとりが成長できる環境づくりを続けていきます。

活動を振り返って

Action 1 カーボンニュートラルへの挑戦



弊社は、2009年エコアクション21の認証取得を皮切りに環境への取り組みを継続してまいりました。その間に時代の求められることも多様化し、様々なことに向き合い、弊社として出来ることを模索し続けております。

カーボンニュートラルへの取り組みは決して楽な道のりではありませんが、果敢に挑戦し続けます。

執行役員 環境管理責任者 小林 伸治

Action 2 地域社会に貢献し、必要とされる会社へ



地域の皆さまに支えられて、私たちの事業は成り立っています。だからこそ共存共栄の精神を忘れずに、地域社会に役立つ活動を行っています。私が一番大切にしていることは「継続」です。小さな取組でも継続していれば、いつか社会にとって報われるときが来る。

そう信じて今日も活動を続けています。

DX・サステナビリティ推進室 千葉 新一

Action 3 もっと幸せに働ける会社、そして社会を作る



働くことは、人生の大半を占める大切な時間です。その時間は、健康で充実したものでなくてはなりません。

働く人の笑顔は家庭や地域、そして社会全体に広がっていきます。私たちは、その幸せの連鎖を生み出す企業でありたいと考えています。

その想いを大切にしながら、SDGsでの取り組みを邁進します。

代表取締役社長 村山 雄星

お客様と共に歩む
「トップクオリティを誇るコイルセンターになろう」
社員全員の成長と幸福を実現するために



村山鋼材株式会社

MURAYAMA STEEL PRODUCTS CORPORATION